

※サムスン電子(韓国本社)配信のコンテンツを翻訳した内容です。
※使用できる機能は国・地域・OS バージョン、デバイスのモデルなどによって異なります。

<報道関係者各位>

Samsung が Galaxy エコシステムをアイウェアにも拡張 Gentle Monster および Warby Parker との協業で、 ユーザーのスタイルに溶け込むインテリジェントアイウェアを実現

サムスン電子(韓国本社)は本日、英国・ロンドンで開催の「Galaxy Unpacked」において、新たなインテリジェントアイウェアを発表しました。Google I/Oで発表されたコンセプトをもとに、世界的なアイウェアブランドであるGentle MonsterおよびWarby Parkerとの協業により開発された本製品は、Samsung Galaxyエコシステムがスマートフォンの枠を超え、日常生活や仕事、旅行、ハンズフリーでの利用シーンまで広がる新たな可能性を示します。



「インテリジェントアイウェア」の特長は、以下の通りです。

日常使いを想定した軽量かつスリムなフレームを採用し、毎日快適に装着できる耐久性と着け心地を実現しました。Gentle MonsterおよびWarby Parkerとの共同開発により、それぞれのブランドが持つデザイン性を反映しました。多彩なフレームデザインやカラー、レンズオプションを取り揃え、幅広いライフスタイルや好みに対応します。

サムスン電子社長兼MX事業本部COO Won-Joon Choiは、「エージェンツ型AIがモバイル体験を進化させる中、次のステップは、一人ひとりの状況に応じて、より直感的で自然に応答する体験を実現することです。インテリジェントアイウェアは、新たなインタラクションの接点となり、日常のあらゆる瞬間に、よりパーソナライズされたAIアシスタントを提供します。」

■AIが人とつながる、新しいカタチ

AIがエージェント型へと進化する今、AIそのものの賢さだけではなく、その知能が「どこで」「どのように」人とつながるかが重要視されます。スマートフォンは、引き続きシームレスな体験の中心でありながら、Samsung Galaxyエコシステムを構成するさまざまなデバイスが、日常のあらゆる場面に応じた体験を提供します。インテリジェントアイウェアは、その次のステップとして、移動中や工作中、コミュニケーション、新たな発見の中で、画面を見ることなく、AIをより身近に活用できる新しい体験を実現します。

ユーザーの視界に直接AIを取り込み、必要な情報やサポートを適切なタイミングで提供しながら、周囲の人や場所、目の前の作業への集中を妨げません。また、分かりやすい操作性と適切な安全対策により、安心して利用できる体験を提供し、ハンズフリーで自然にAIを活用できます。

■新しいインテリジェントアイウェア体験

本製品は、日常使いを前提に設計され、軽量フレームとスリムなデザインに加え優れたバッテリー性能を実現しました。一度の充電で最大9時間使用でき、充電ケースを利用することでさらに最大7回のフル充電が可能です^{※1}。また、内蔵カメラがAIに視覚情報を提供し、Snapdragon® AR1 Gen1が、リアルタイムでAI処理をサポートします。さらに、タッチ操作や接続性、省電力性能、放熱性能をコンパクトなフレーム内で最適化しました。

※1 バッテリーの持続時間は、ネットワーク環境、ご利用の機能やアプリ、デバイスの設定、充電回数、その他の要因によって異なる場合があります。

Samsung Galaxy体験をハンズフリーで拡張するデバイスとして、ユーザーは目の前の体験に集中しながらAIを利用できます。Googleとのパートナーシップにより、Geminiをアイウェアという日常的に使用しやすいウェアラブルデバイスに搭載することで、より自然で直感的な操作を実現します。

Google Android Ecosystem部門責任者であるSameer Samat氏は、「GoogleとSamsungは、状況を理解し、人々の日常生活をサポートするAIを提供するという共通のビジョンを持っています。Android XRプラットフォームを基盤とするインテリジェントアイウェアは、優れたデザインとGeminiの高度なAIアシスタントを融合し、ユーザーが、見ているものに自然に反応するハンズフリー体験を一日中提供します。この新しい体験を、より多くの方々へお届けできることを楽しみにしています。」

目の前のことに集中しながら、長文メッセージの要約や重要な情報の読み上げ、リアルタイム通訳が利用できるほか、音声やジェスチャーによるシンプルな操作にも対応し、ハンズフリーでスムーズにAIを活用できます^{※2}。見た情報をそのまま記録・整理し、ホワイトボードや会議内容など、ユーザーが見ている情報を記録し、Notesに整理。後から内容を確認・共有したり、次のアクションにつなげやすくします^{※3}。

※2 一部の機能の利用には、ネットワーク接続、対応するSamsung Galaxyデバイス、または対応アプリが必要です。ジェスチャー操作は「Samsung Galaxy Watch9」との連携時にのみ利用できます。

※3 利用可能な機能や対応するワークフローは異なる場合があります。Notesとの連携および関連機能の利用には、対応するSamsungサービスおよび対応デバイスが必要となる場合があります。

状況に応じたサポートをリアルタイムで提供し、現在地に応じたルート案内や目的地の設定、周辺情報の案内に加え、リアルタイム通訳による多言語コミュニケーションをサポートします^{※4}。また、ユーザーの状況を理解したAIが、現在の状況や過去の利用履歴を理解し、関連情報を横断的につなげることで、同じ

説明を繰り返し伝えることなく、作業をスムーズに続けられるようサポートします※⁵。さらに、**見ている景色をリアルタイムで共有できる**ため、通話中にユーザーの視点を共有したり、一人称視点で映像を記録したりすることができ、ハンズフリーでより臨場感のあるスムーズなコミュニケーションを実現します※⁶。

※4 翻訳機能およびナビゲーション関連機能は、言語、地域、アプリ、通信事業者、ネットワーク環境によって利用できる内容が異なる場合があります。

※5 コンテキストや利用履歴に基づく機能の利用には、ユーザーによる許可、対応アプリ、および対応サービスが必要となる場合があります。

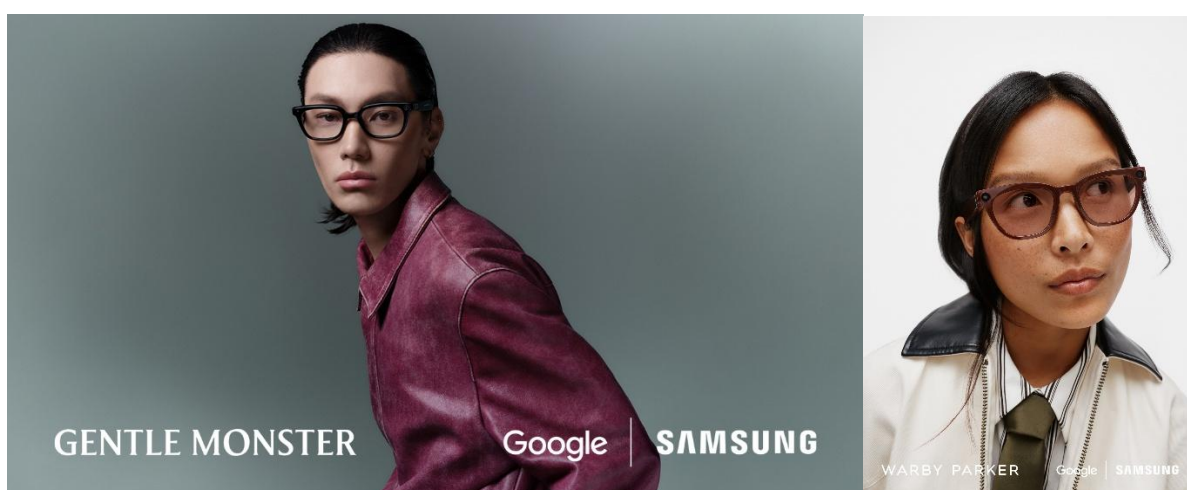
※6 ライブ映像共有および録画機能は、アプリ、サービス、市場、ならびに各国・地域の法令や同意取得要件によって利用できる内容が異なる場合があります。

■よりパーソナルなアイウェアへ

アイウェアは、機能性だけでなく、自分らしさを表現するファッションアイテムでもあります。SamsungはGentle MonsterおよびWarby Parkerと協業し、デザイン性と快適性、日常での使いやすさを兼ね備えたインテリジェントアイウェアを開発しました。Samsungのハードウェア開発技術と、それぞれのブランドが持つ独自のデザイン哲学を融合することで、多様なライフスタイルやシーンに合わせて選べる幅広いデザインを実現しました。

Galaxy Unpackedでは、Gentle MonsterとWarby Parkerそれぞれによる2つのデザインを紹介しました。Gentle Monsterモデルは、スリムなブラックフレームを採用し、ストレートな上部ラインと緩やかな曲線を描く下部ラインを組み合わせることで、洗練されたファッションナブルなシルエットを実現しました。また、Warby Parkerモデルは、深みのあるブラウンカラーに、緩やかに上向きにデザインされたブローラインを採用し、上品で幅広いシーンになじむデザインに仕上げました。

Samsungは、開発にあたって両ブランドと密接に連携し、額や耳など装着感を左右するポイントを細部まで検証しました。こうした知見をもとに、快適なフィット感と日常での使いやすさを追求するとともに、各モデルに最適なフィット感、耐久性、安定したパフォーマンスを実現しています。



- 「Samsung Galaxy」は Samsung Electronics Co., Ltd.の商標または登録商標です。
- Google、Android、Gemini は、Google LLC の商標です。
- SnapdragonはQualcomm Technologies, Inc.およびその子会社の製品です。SnapdragonはQualcomm Incorporatedの登録商標です。
- その他、記載されている会社名、商品名、サービス名称等は、各社の商標または登録商標です。